

# 低炭素社会に向けた取組み

～「ZEB化の普及」から「緑地生態系の創出」まで～

大成建設株式会社

執行役員 環境本部長 今酒 誠



【グループ理念】  
人がいきいきとする環境を創造する



# エコ・ファーストの約束

2012年 エコ・ファースト企業に認定



環境大臣へ誓いを宣言



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

平成24年5月24日

環境大臣 細野 豪志 殿

大成建設株式会社

代表取締役社長 山内 隆司

大成建設は、「人がいきいきとする環境を創造する」ことをグループ理念とし、「人と自然との関係を大切にす」という経営姿勢のもとに、建築及び土木の施設・構造物の建設等を通じ「環境の保全と創造」に努め、良き企業市民として社会的責任を果たしていくため、以下取り組みを積極的に推進してまいります。

1. CO2排出抑制に努め、低炭素社会構築に向けた社会資本整備に積極的に貢献します。

建物の省エネ技術の開発や提案を積極的に行い、お客様にお引渡する当社設計における建物運用段階のCO2予測排出量を2020年までに40%（1990年比）削減します。  
作業所における省エネルギー活動・省燃費運転（エコドライブ）の推進、CO2ゼロアクション（全作業所におけるCO2排出削減の取組み）への取組み及びオフィスにおける省エネルギー活動の推進により、当社におけるCO2総排出量を2020年までに50%（1990年比）削減します。  
最新型タワークレーンや大型重機・大型車両の使用による台数削減等により施工時環境負荷の最小化を目指したエコモデルプロジェクトを2014年までに24件以上展開します。

2. 資源の有効利用に向けた取り組みを積極的に推進します。

建設リサイクル法における特定建設資材の再資源化率を2014年までに100%実現します。  
梱包材の削減や資材類の作業所間利用等により、3R活動を推進し、2014年までに廃棄物の最終処分率を5%以下にします。  
グリーン調達を推進し、高強度コンクリートや省エネルギー型設備機器、再生材使用機材等の採用により2014年までにグリーン調達率30%を実現します。  
2014年までに電子 manifests 普及率80%以上を実現します。  
施工時環境負荷の最小化を目指したエコモデルプロジェクトを2014年までに24件以上展開します。

3. 環境教育・研修を実施し、生物多様性の保全など環境貢献活動にも積極的に取組みます。

環境法規制の知識や会社の環境方針・目標、環境事例等の環境教育・研修を2014年までに年間30回以上合計90回以上実施します。  
工期1年以上の作業所について、環境法規制や会社の環境方針・目標への適合状況を確認するために作業所環境パトロールを2014年までに年間2回以上合計6回実施します。  
地方自治体やNPOと共同で社員による下草刈や間伐等の緑地保全活動を2014年までに年間2回以上合計6回以上実施します。  
NPOと共同で巣箱作り等、樹上動物の保護活動を2014年までに年間1回以上合計3回以上実施します。  
公益信託に資金を拠出し、NPO等の環境貢献活動を2014年まで助成します。  
地方自治体やNPO、大学と連携し、森の魅力を教宣することを目的とした環境保全に係る体験プログラムを2019年まで年間3回以上合計24回以上実施します。

注：エコモデルプロジェクトとは、省エネタイプ仮設備の導入、低燃費型・低排出ガス型建設機械・車両の利用の推進、産業廃棄物の減容化や雨水・排水の再利用等により施工時環境負荷の最小化を目指す作業所。

For a Lively World

大成建設株式会社  
TAISEI

# エコ・ファーストの約束 低炭素社会への取組み

- 建設現場の省CO2
- 省エネルギー等、低炭素化技術の提供



## エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取組み～

平成24年5月24日

環境大臣 細野 豪志 殿

大成建設株式会社

代表取締役社長 山内 隆司

大成建設は、「人がいきいきとする環境を創造する」ことをグループ理念とし、「人と自然との関係を大切にする」という経営姿勢のもとに、建築及び土木の施設・構造物の建設等を通じ「環境の保全と創造」に努め、良き企業市民として社会的責任を果たしていくため、以下取組みを積極的に推進してまいります。

### 1. CO2排出抑制に努め、低炭素社会構築に向けた社会資本整備に積極的に貢献します。

- ・建物の省エネ技術の開発や提案を積極的に行い、お客様にお引渡しする当社設計における建物運用段階のCO2予測排出量を2020年までに40%（1990年比）削減します。
- ・作業所における省エネルギー活動・省燃費運転（エコドライブ）の推進、CO2ゼロアクション（全作業所におけるCO2排出削減の取組み）への取組み及びオフィスにおける省エネルギー活動の推進により、当社におけるCO2総排出量を2020年までに50%（1990年比）削減します。
- ・最新型タワークレーンや大型重機・大型車両の使用による台数削減等により施工時環境負荷の最小化を目指したエコモデルプロジェクトを2014年までに24件以上展開します。

# エコ・ファーストの約束 建設現場のCO2削減

## 【CO2ゼロアクション】 【エコモデルプロジェクト】

全現場で展開



先進現場（選抜）で展開



### CO2ゼロアクション

**CO2排出量ゼロへの挑戦!!**  
大成建設は全ての建設現場においてCO2排出量の削減に取り組んでいます

- CO2ゼロアクションの周知
- こまめな消灯
- 冷暖房温度の抑制
- 雨水・湧水の場内利用
- 建設機械・車両の日常点検・整備
- アイドリングストップ
- エコドライブ

大成建設  
For a livelier World

従事者  
教育



巡視活動

# エコ・ファーストの約束 建設現場のCO2削減

## 【CO2ゼロアクション】と【エコモデル・プロジェクト】

- 「平成25年度 地球温暖化防止活動」環境大臣表彰(2013年)
- 「3R推進功労者等表彰」国土交通大臣賞(2013年)

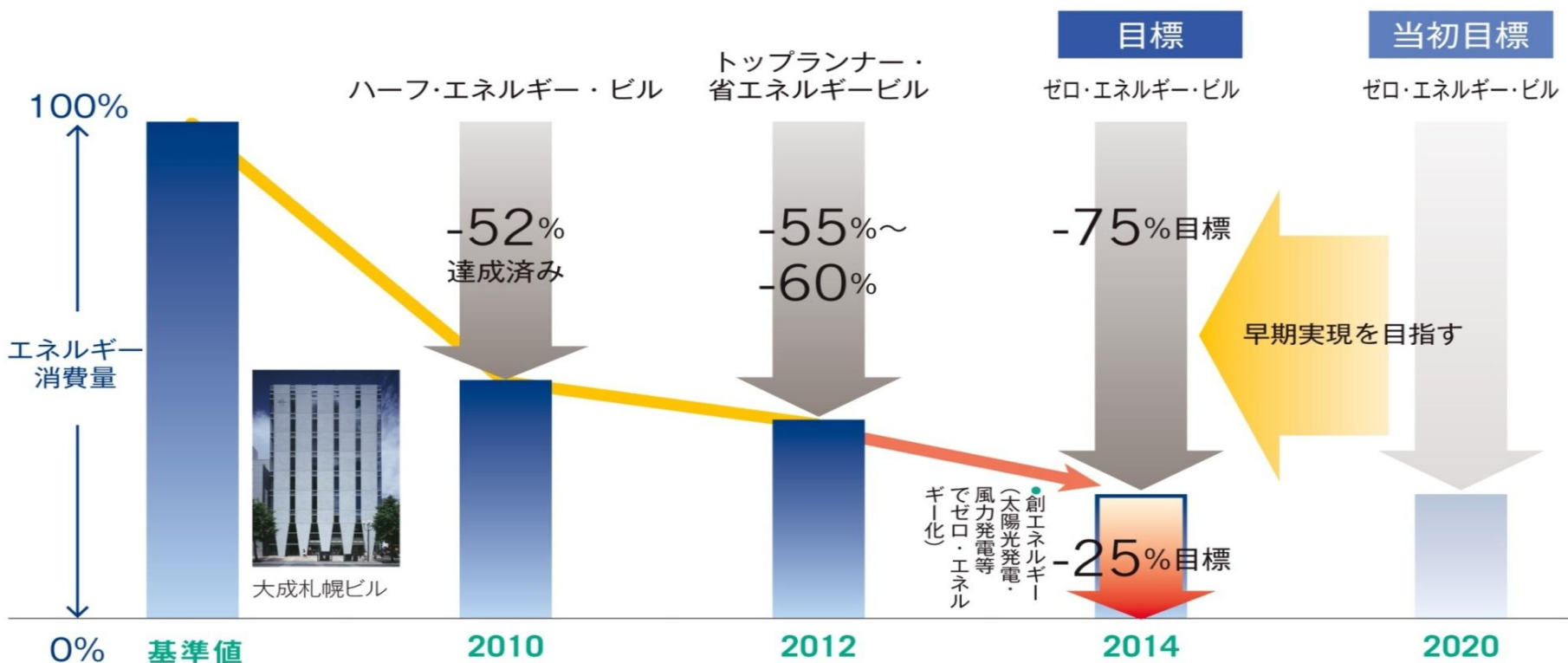


# エコ・ファーストの約束

## ZEB化の普及展開

### 【ZEB(ゼロエネルギービル)の普及】

低炭素社会の実現に向け、社会的な課題となる建物の超省エネ化（ZEB化）に取り組んでいます



「I」基本計画 (政府目標)

「2020年に新築公共建築、2030年に全新築の平均でZEBを目指す」